

俳句の世界／俳句十句

P.54~61



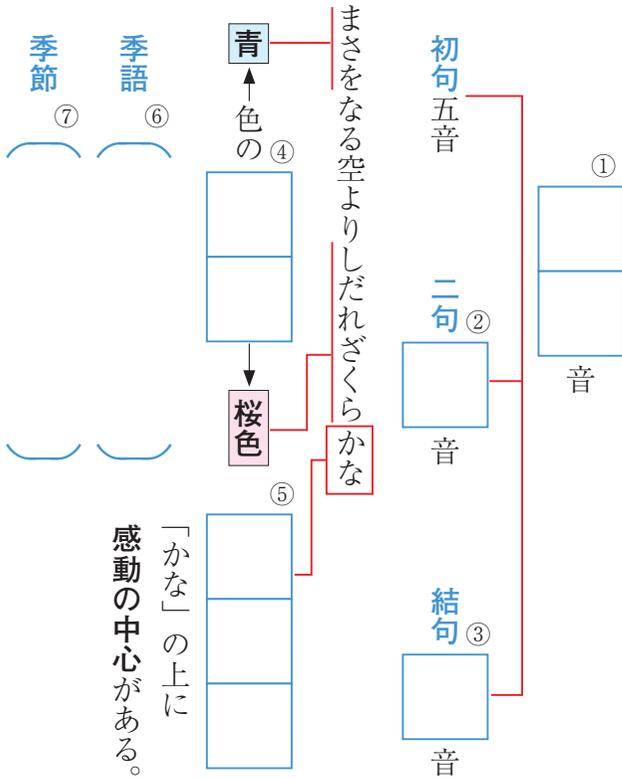
- 俳句のきまりや特徴を理解して、作品の内容を捉える。
- 語句の意味や表現の効果を考えながら、俳句の世界を読み味わう。

◆ 読解 ◆

◆ ステップ1 内容を整理しよう

1 俳句の表現形式について、**教**54ページを参考にして、①～⑦にあてはまる漢数字やことばを書こう。(①～⑤は

□□の字数で書こう。)



2 () にはあてはまることばを入れて、次の句に表現されている内容のイメージを広げよう。

読み方を学ぼう ① 「隠された意味」(教19ページ)を応用してみよう!

すみれ 堇 ほんとうに小さな人に生れたし

なつめ 夏目 漱石

すみれ 堇

10センチばかりの花茎に紫色の可憐な花をつける草花。

① ()

② () ほどのな
小さな人

表に現れた意味

隠された意味

ステップ2 内容を読み取る

【俳句の世界】（教54ページ初め〜57ページ終わり）

1 俳句の「独特の約束」（教54ページ6行め）は何ですか。二つ書こう。

2 「桐きりひとは葉日あた当りながら落ちにけり」の俳句で、作者はどんなことに感動していますか。

□ □ □ にあてはまることばをそれぞれ三字で教科書から抜き出そう。

① □ □ □ が、美しい ② □ □ □ に照り返されながら落ちてくへん」と。

3 「まさなる空よりしだれざくらかな」の俳句について、次の問いに答えよう。

(1) この俳句では、どんな色が対比されていますか。

① _____ の青色と、しだれざくらの ② _____ 。

(2) 作者は、どこに立って何を見えていますか。適切なものを次の中から選ぼう。

- ア 「しだれざくらの木の下」に立って「しだれざくらと空」を見ている。
 - イ 「遠く離れた場所」に立って「しだれざくらと空」を見ている。
 - ウ 「空に近く、高い場所」に立って「しだれざくら」を見ている。
 - エ 「しだれざくらの枝の上」に立って「空」を見ている。
- _____

読み取りのヒント

【俳句の世界】

1 句数や音数に関する約束（定型）と、ことばの用い方に関する約束だよ。

「切れ字」は表現技法の一つで、俳句の「独特の約束」（きまり）ではないよ。



2 「切れ字」を含む「落ちにけり」という結句に、作者の感動の中心があるよ。

3 (1) 俳句の前半に一つ、後半に一つの色があるよ。

(2) 作者は、「しだれざくら」が「空」から降り注いでくるように見える位置に立っているよ。

【俳句十句】（教58ページ初め～59ページ終わり）

1 「バスを待ち……」の俳句（教58ページ1句め）で、作者はどんなことを確信していますか。（ ）にあてはまることを俳句中から抜き出そう。

① ()
② ()
が来たこと。

2 「万緑の……」の俳句（教58ページ4句め）で、意味の切れめはどこにありますか。正しいものを次の中から選ぼう。

万緑ばんりよくのア中ちゆうやイ吾子あごのウ齒は生なえエ初はじむる

3 「芋の露……」、「星空へ……」の俳句（教59ページ1・2句め）の季節を答えよう。

()

4 「いくたびも……」の俳句（教59ページ4句め）で、作者はどんな状態にありますか。適切なものを次の中から選ぼう。

- ア 友人と討論をしている。
- イ 家族とくつろいでいる。
- ウ 病気で床に就いている。
- エ 病気の友人を訪ねている。

()

5 「分け入つても……」、「入れものが……」（教59ページ5・6句め）のような形式の俳句を、何と呼びますか。漢字五字で答えよう。

読み取りのヒント

【俳句十句】

1 「確信して」とは、疑わないことだね。「うたがはず」の内容を捉えよう。「大路」は「大通り」という意味だよ。

2 俳句では、「切れ字」の直後に「意味の切れめ」があるよ。

「二句」の途中に意味の切れめがある場合は「中間切れ」というよ。



3 「芋の露」、「林檎」が季語だよ。

4 自分では直接「雪の深さ」を確かめられないので、そばに居る人に尋ねているんだよ。

5 五・七・五の定型にとられない俳句だね。

俳句

1 俳句の歴史

<p>平安時代</p> <p>連歌</p> <p>…短歌の上の句(五・七・五)と下の句(七・七)を別の人で作る。</p>	<p>室町時代</p> <p>俳諧連歌</p> <p>…発句(五・七・五)に短い句(七・七)を交互に付けていくのが基本。滑稽なおもしろみがあるのが特長。</p>	<p>明治時代</p> <p>俳句</p> <p>…俳諧連歌の独立した発句。</p>
--	--	--

きまり

- ・五・七・五の三句十七音で表現する(定型)。
- ・季語を必ず用いる。

自由律俳句の登場

- ・定型や季語にとらわれない俳句。

HAIKUの展開

- ・外国語への翻訳や、外国語での創作。

「俳句」と命名したのは正岡子規だよ。



2 主要な俳人

江戸時代

松尾芭蕉・与謝蕪村・小林一茶 など

近代

正岡子規・高浜虚子・山口誓子 など

《自由律俳句》

河東碧梧桐・種田山頭火・尾崎放哉 など

3 季語：季節を表すことば。

- ・季語を季節ごとに集めたものを「歳時記」という。
- ・季語のきまり

- ① 一つの俳句につき、季語は一つが原則。
- ② 季語が属する季節は決まっている。

例 五月雨Ⅱ夏 朝顔Ⅱ秋 など

※季語は旧暦に基づいているので、現在とは季節が少しずれている。

旧暦の春Ⅱ一〜三月 夏Ⅱ四〜六月
秋Ⅱ七〜九月 冬Ⅱ十〜十二月

だから、夏のイメージがある「朝顔」も「秋」の季語なんだね。



4 切れ字…

「や」「かな」「けり」など、俳句で言い切るときに使うことば。句切れを作り、作者の感動の中心を表す。